

(3) 個別事業の概要

市町村	事業名	(市町村要望)	
		計画期間	事業概要
那霸市	N A H A ぶんかテンプス整備事業	平成12'~15'	<ul style="list-style-type: none"> 那霸市の中心に立地する「牧志第2公設市場」跡地を利用して、人々が集積するプログラムを実行し、中心商店街の再生に寄与、商業、産業、人材育成に貢献するための拠点整備。 R C 造 5 F (B1) 延面積 3,500m² まちぐわー広場、まちぐわー劇場(小劇場)、沖縄発音楽芸能実演家のレッスンルーム、N P O活動支援センター、チーム未来の活動拠点、立体駐車場、図書館等の公共施設。
石川市	地域活性化人材育成支援センター整備事業	平成13'~15'	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成、起業家支援、地域の交流空間拠点を整備し、若者の力・創造力を活用する中から地域経済活性化を図る。 R C 造 2 F 延面積 814m² パソコン教室、多目的研修ホール、会議室、インキュベートルーム、共同事務室等。
具志川市	青少年育成国際総合交流センター整備事業	平成10'~14'	<ul style="list-style-type: none"> 具志川市における産業の振興、雇用の確保、市の活性化を目指し、「住んでみたい、住んでよい街」の実現に向けて「人づくり」は「まちづくり」の認識から、雇用の拡大、新規産業の創出、起業家の人材育成とあわせてこれらに関わる市民の学習、交流拠点として整備。 R C 造 1 F 延面積 4,300m² 雇用創出ゾーン、産業創出ゾーン、市民活用ゾーン、バイオ関連農場、駐車場、交流広場等。
宜野湾市	宜野湾マリン支援センター整備事業	平成13'~15'	<ul style="list-style-type: none"> 宜野湾市の集客性、経済性を生かし、海の情報施設、マリンスポーツ体験学習施設及び同スポーツ事業者・海洋研究者の共同利用施設を整備し、新たな観光産業として地域振興を図る。 R C 造 1 F 延面積 1,703m² 視聴覚室、救護室、情報室、ライブラリー、レストラン、事務室等。 プール(講座用25M、深度用5M)、更衣室、団体講習室、艇庫等(既存倉庫利用)。
浦添市	結の街整備事業「てだこプラザ開発整備」	平成13'~15'	<ul style="list-style-type: none"> 浦添市の新しい玄関口として位置付ける小湾地区に、組踊・伝統芸能等の観光情報の拠点、まちづくりに係る市民団体の活動の拠点など、市民、企業、行政及び観光客を含めた交流の場等を整備。 R C 造 5 F 延面積 4,000m² 交流情報センター、まちづくりセンター、ふるさと自慢館、交流施設、宿泊施設、駐車場、イベント広場等。

市町村	事業名	(市町村要望)	
		計画期間	事業概要
石垣市	工コ・観光情報流通活性化事業	平成13'~14'	<ul style="list-style-type: none"> ・石垣市を中心とした八重山の観光・地域・環境の各情報を一元集約するための資器材を石垣港旅客ターミナル(仮称)内等に設置して情報流通の基盤を整備し、観光客の利便性の向上と八重山のイメージアップ、リピーターの増大を図り観光産業の更なる活性化を目指すとともに、地域住民の生活向上を図り、地域レベルでの環境保護活動の推進、定着を図る。 ・石垣港旅客ターミナル内に870m²を確保 情報閲覧・検索室、大型映像システム、観光情報・地域情報データベースサーバー、システム開発等。
名護市	人材育成センター整備事業 ・多目的ホール	平成11.6.10 完成	<ul style="list-style-type: none"> ・名桜大学における授業及び課外活動の場を提供し、名桜大学における人材育成を支援する。また、衛星を介して、遠隔講座等を実施できる機能を有するマルチメディア人材育成システムを利用した研修会及び研究会を行うことにより、企業人の再教育、企業に必要な人材の養成を行う。さらに、学校教育及び企業研修に必要な教材を作成することにより、学校及び企業における人材の育成を支援する。 ・R C造3F 延面積 2,872m² 1F ステージ、ホール(451席)、マルチメディア講義室、事務室、会議室等 2F 研修室等 3F 音響調整調光室、通訳ブース等
	・国際交流会館	平成12.3.10 完成	<ul style="list-style-type: none"> ・国際交流に関する教育・研修及び交流のための施設と宿泊施設を有する国際交流の活動拠点施設として整備。 ・A棟：R C造1F 延面積 491m² ホール、管理室、研修室等 ・B棟：R C造2F 延面積 216m² 宿泊施設
	・総合研究所	平成12.3.24 完成	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の産業育成のための応用的研究及び地域における専門的知識を持つ人材の養成を行う拠点施設として整備。 ・R C造2F 延面積 854m² 1F 事務室、研修室、会議室等 2F 教官室、語学研究室等

市町村	事業名	(市町村要望)	
		計画期間	事業概要
名護市	人材育成センター整備事業 ・留学生センター	平成11.2.14 完成	<ul style="list-style-type: none"> 名桜大学への外国人留学生の宿舎を整備とともに、名護市が受け入れるアジア及び南米諸国からの研修生の宿泊施設として利用し、開発途上国の人材育成に協力する。また、留学生と日本学生を混住させ、日々の生活レベルからの国際交流を支援する。 R C造4F（既設2階建（1,465m² 40室）に2階部分の一部、3階及び4階を増設（1,966m² 55室）） 外国人留学生 61名、日本人学生 29名が入居（平成12年4月現在）。
	・ネオパーク国際種保存研究センター	平成11'~13'	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成センターの中核施設 北部に生息する希少種、世界的に貴重な保護動物の種の保全（研究の場）、自然教育施設としての活用（人材育成）、教育団体、修学旅行等の受入れによる活性化（振興）のため、ネオパークを整備・充実。 研究・学習ロッジゲージ、博物情報館、体験学習ゲージ、ガイド用ミニSL等。
	国際交流事業 ・ワールド・パートナーシップ・フォーラム	平成10.5.14 ~5.17開催	<ul style="list-style-type: none"> 財団法人日本国際問題研究所が中心となり、国内各地で定期的に開催されるワールド・パートナーシップ・フォーラムを沖縄に誘致し、首長・職員、地元企業、県民（市民）と在京外交団（原則として大使・公使）との交流を積極的に行うことにより、住民の国際意識の一層の高揚を図った。 参加者数307人（内海外参加者数36人）
	名護市マルチメディア館	平成11.3.30 完成	<ul style="list-style-type: none"> 青少年が身近に情報先端技術を体験でき、また、沖縄県北部地域の情報メディア産業の立地を促進する施設を整備することにより、雇用の創出、若者層の定住促進、人材育成を図る。 R C造2F 延面積 2,754m² 1F パソコン教室、情報通信企業等が賃貸利用できるブース、オフィス等を設置、情報通信関連企業8社が入居（平成12年4月現在）。 2F 名護104センター（NTT番号案内センター）が入居、平成11年4月24日からオペレーター100人体制で業務開始。

市町村	事業名	(市町村要望)	
		計画期間	事業概要
名護市	北部地域難視聴解消事業	平成10'~13'	<ul style="list-style-type: none"> 地上系テレビ放送及び中波ラジオ放送が良好に聴取できない北部地域の難視聴の解消を図ることにより、近隣市町村を含めた「経済振興」に役立てるとともに「地域の活性化」を図る。 テレビ中継施設 名護市4施設、平成12年3月27日開局 テレビ中継施設（恩納村）、共同受信施設（複数）、ラジオ中継施設（名護市、国頭村）。
	北部学生宿舎整備事業	平成12'~14'	<ul style="list-style-type: none"> 名護市内に所在する高等学校（名護、北部工業、北部農林、名護商業）への離島等からの入学者のための学生宿舎の整備。 R C造3F 延面積 2,038m² 個室60室（男30室・女30室）、舍監室、食堂、娯楽室等。
	花の里づくり事業	平成12'~14'	<ul style="list-style-type: none"> 花と緑にあふれたまちづくり「フラワーシティ名護」の実現を図るため、ふれあい花壇の設置やかん水用施設の整備。 ふれあい花壇、モデル花壇、かん水施設、かん水用配管、土づくりセンター等。
	スポーツ整備事業	平成13'~15'	<ul style="list-style-type: none"> 部瀬名岬地域海浜リゾートマスターPLANに基づく部瀬名岬地域再開発計画の一部。運動生理学に基づいたトレーナー、セラピストを育成し、世界の研究者、スポーツ関係者との国際交流を図るとともに雇用の機会を創出するため、スポーツ・リハビリテーション施設を整備。 S R C造2F 延面積 4,220m² トレーニングルーム、運動療法室、診療室、体力測定室、研修室、研究室等。
沖縄市	こども未来館及びその周辺施設整備事業	平成9'~15'	<ul style="list-style-type: none"> 青少年の豊かな情操を培うとともに、生涯学習、ボランティア活動、自然体験学習、先端技術学習に重点を置き親子が一緒になって学べる拠点施設として整備し、未来を担う青少年の育成、地域の産業振興を図る。 R C造3F 延面積 2,880m² ワンダーミュージアム R C造3F 延面積 2,515m² チルドレンズセンター 動物保護センター、小動物生態園、水上園路、ワークショップアベニュー等。

市町村	事業名	(市町村要望)	
		計画期間	事業概要
沖縄市	中の町・ミュージックタウン整備事業	平.12'~15'	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄市の歴史的背景から培われた音楽・芸能を、21世紀の新たなまちづくりへの大きな可能性を秘めた地域資源として最大限に活用するための拠点となる「沖縄音楽市場」を整備し、音楽によるまちづくりを推進 市街地再開発事業により6,795m²を確保 音楽広場、楽屋、セミナールーム、練習スタジオ、レコーディングスタジオ、サテライトスタジオ、駐車場等。
国頭村	エコ・スポレクゾーン整備事業	平.11'~15'	<ul style="list-style-type: none"> 村の自然環境をエコ・ミュージアム（自然博物館）として捉え、自然体験学習ゾーン、地場産業振興ゾーン、コミュニティーゾーンなど八つの拠点を中心とした村づくりの一つであるエコ・スポレクゾーンを整備し、スポーツによる村起こしを図る。 施設面積 14ha 陸上競技場、野球場、テニスコート、サッカー場、パークゴルフ場、駐車場等。
東村	村民の森施設整備事業	平.9'~13'	<ul style="list-style-type: none"> 「豊かな自然の中で生命が輝く農村をめざして」をキャッチフレーズとする東村総合計画基本構想の中核として位置付け、通年利用と交流をキーワードに、雇用機会の創出、若者が定住できる環境整備、近隣市町村の観光産業・経済の振興にも寄与することをめざす。 施設面積 23ha イベント広場、オートキャンプ場、バンガロー、パターゴルフ場、PAプログラムコース、遊歩道、幹線道路、サービスセンター等。
本部町	産業支援センター整備事業	平.13'~15'	<ul style="list-style-type: none"> 本部町の産業おこしを積極的に展開する町民活動を醸成・支援する町民参加型産業おこしの拠点「産業支援センター」を整備し、官民一体となって産業おこしを展開し、地域振興を図る。 R C造2F 延面積 1,568m² 共同実験室、栄養成分検査室、試食団欒室、多目的ホール、コンピュータ情報室、相談コーナー等。
宜野座村	かんなタラソセンター整備事業	平.10'~13'	<ul style="list-style-type: none"> 小学校跡地を活用し、北部病院と連携しつつ、海をテーマにした健康づくりの拠点を形成。また、タラソセンターを軸とした新しい産業づくりを企画。 R C造1F 延面積 4,000m² 海洋型健康増進施設、健康広場。

市町村	事業名	(市町村要望)	
		計画期間	事業概要
宜野座村	G A R A M A N人材育成セ ンター整備事 業	平.10'~13'	<ul style="list-style-type: none"> ・旧役場跡地を活用し、国際化、情報化時代に対応できる人材育成を推進する拠点づくりとともに、村民に魅力ある地域形成づくりをめざす。 ・R C造3F 延面積 2,505m² 図書室、女性センター、学童保育室、駐車場、事務室等。 ・R C造2F 延面積 1,479m² 劇場施設。
恩納村	北西部四村觀 光連携型養殖 場整備事業	平.10'~13'	<ul style="list-style-type: none"> ・北西部四村（恩納村、伊江村、伊是名村、伊平屋村）において特產品（水産物）を生産し恩納村で加工流通・販売を行うことにより、水産物の付加価値を高め、四村の水産業の活性化を図る。 ・恩納村 海ぶどう養殖施設、水産物共同処理加工施設、水產物流通加工施設、農水産物販売センター 伊江村 とこぶし養殖施設 伊是名村 とこぶし養殖施設 伊平屋村 ひらめ等養殖施設
	ふれあい体験 學習センター 整備事業	平.12'~15'	<ul style="list-style-type: none"> ・中・高校の修学旅行生や一般のリゾート客、ツアーカーに沖縄料理、琉球舞踊等の体験を行うことのできる施設を整備し、沖縄及び恩納村の伝統文化、自然環境等の素晴らしさを知ってもらうことにより、交流人口を増大させ、地域振興を図る。 ・R C造1F 延面積 5,542m² 多目的ホール、沖縄料理教室、琉球舞踊教室、三線教室、方言・民具教室等。
金武町	街灯施設設置 事業	平.11.3.25 完成	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯の設置により地域全体を明るくし、事件、事故、犯罪等を未然に防止するとともに、地域のイメージを高め、明るく住みよい町づくりを目指し、他市町村からの誘客と町経済への活性化を図る。 ・国道、町道沿いに街灯1,368基設置（国道329号沿い18.8kmに60m間隔で149基、町道沿い36.6kmに30m間隔で1,219基設置）
	新開地整備事 業	平. 9'~15'	<ul style="list-style-type: none"> ・アメリカ的色彩の濃い飲食店街を大きな財産と捉え、現状の町並みを活かした環境整備を行い、誘客を図り、地域の活性化を促進。 ・道路整備、イベント広場の整備、照明施設、下水道施設等。

市町村	事業名	(市町村要望)	
		計画期間	事業概要
金武町	ふるさとづくり整備事業	平. 9'~15'	<ul style="list-style-type: none"> ・ギンバル訓練場の返還跡地を中心とする地域一帯の自然環境を活かした学習と交流の拠点を形成し、県内外からの訪問者による長期滞在を誘発するふるさとづくりをめざす。 ・自然生態科学館、農水産物加工体験学習施設、健康増進施設等。
	移民体験航海事業	平. 12'	<ul style="list-style-type: none"> ・ハワイ移民100周年を迎える西暦2000年の節目の年に、児童生徒を主とした参加訪問団を結成し、ハワイ移民の航海を追体験させ、集団生活における協調性、沖縄県の歴史、今後のハワイとの相互協力の在り方など様々な学習会を開催し、国際感覚豊かな人材の育成に資する。 ・船舶借上げ等（参加訪問団450人） 平成12年7月6日～29日（24日間）
伊江村	伊江マリントウン整備事業 ・城山展望施設整備	平. 10.12. 24.完成	<ul style="list-style-type: none"> ・島のシンボルである城山展望施設の景観を良好にして観光地としてのイメージアップを図り、雇用の創出と観光産業の振興に寄与するため、売店、展望台等を整備する。 ・RC造2F(B1)延面積 303m² 1F 売店 2F 展望台 ・野外ステージ
	・伊江港背後地整備	平. 9'~13'	<ul style="list-style-type: none"> ・村の表玄関に位置することから、村民と来訪者の交流の場、並びに経済活動の拠点として整備し、伊江村の観光のイメージアップに大きく寄与することをめざす。 ・RC造2F 2,440m² 観光情報センター、展示ギャラリー、交流プラザ、地域物産センター、旅客船待合室、広場等。
	・村民レク広場整備	平. 9'~13'	<ul style="list-style-type: none"> ・離島における住民の定住条件の一つである余暇におけるリフレッシュ対策として、子供から老人までが利用できる多目的広場を整備し村民の余暇生活と生きがい対策及び世代間交流を図る。 ・施設面積 29ha 野外スポーツ広場、子供の森広場等。

市町村	事業名	(市町村要望)	
		計画期間	事業概要
伊江村	伊江マリナタウン整備事業 ・伊江海洋牧場整備	平.12.3.31 完了	<ul style="list-style-type: none"> 「サンゴと魚と共生する自然水族館」をテーマに自然環境と調和した海洋公園としての整備を行うことにより、観光資源としてのみならず、学習の場、漁業振興の場としての活用を図る。 ・基本調査 ・具体的工事（人工島、総合管理センター、海中散歩基本施設等）は、民活で計画。
与那城町	あやはし館整備事業	平.12'~14'	<p style="text-align: center;">いきいたいらがわ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・県道伊計平良川線（海中道路）沿いに「あやはし館」を整備し、町内特産品の県内外へのキャンペーン、販路の開拓施設として、かつ同時に農漁業生産物中心による特産品を開発することにより雇用効果、人材育成、広域交流、地域経済の活性化等の拠点整備。 ・R C造2F 延面積 1,550m² の内1F部分 1,090m² 特産品販売所、レストラン、産業開発研究室、事務室、トイレ等。
勝連町	きむたか交流プラザ整備事業	平.10'~11'	<ul style="list-style-type: none"> 町の基本構想に掲げた活力に満ちた歴史と文化のいきづく町づくりをめざす上で重要な役割を果たす施設と位置付け、この施設で展開される演劇、演奏、研修等の各種イベント及び学習活動を通じ、人材育成、文化の振興等を図る。 ・R C造4F（B1）延面積 5,603m² 客席（528席）、ラウンジ、舞台、楽屋、管理事務所、ギャラリー、倉庫、映写・音響室等。
読谷村	亜熱帯農工業研究・試験場整備事業	平.9'~15'	<ul style="list-style-type: none"> 21世紀の食料問題を視点におき、沖縄の開発可能性を最大限に引き出す、健康・環境をテーマとする農・食・交流・研究等が複合する知識集約型の高付加価値産業の研究開発をめざす。 ・施設面積 20ha 亜熱帯農工業研究・試験場、付属農場（農地造成、畑地かんがい、ビニールハウス）、集出荷施設、循環資材センター等。
嘉手納町	嘉手納タウンセンター開発 ・市街地再開発事業	平.9'~19'	<ul style="list-style-type: none"> 町の中心市街地は、建物が老朽化し、商店街からの客離れも深刻化していることから、「安らぎと生き甲斐にみちたまち・嘉手納」の実現に向け、中心市街地の活性化を図る。 ・再開発面積 3ha 再開発ビル、公共施設整備(関連街路事業)。

市町村	事業名	(市町村要望)	
		計画期間	事業概要
嘉手納町	嘉手納タウンセンター開発 ・マルチメディアタウン事業	平. 9'~13'	<ul style="list-style-type: none"> マルチメディア産業を核とした、企業誘致を図り、周辺地域とは異なる嘉手納町の町づくり・頭脳集積をめざすことにより、町の活性化、人材育成を図る。 総合福祉センター改造事業（嘉手納町コールセンター）が平成12年2月29日完成。 イユミーバンタ開発事業。
			<ul style="list-style-type: none"> 総合再生事業 <p>平. 10'~13'</p> <ul style="list-style-type: none"> 町全体を対象にした、「総合再生事業」として、街路整備、公園緑化、駐車場整備等を実施し、生活者にとっても訪問者にとっても安全で快適な町づくりをめざす。 展望施設、町営住宅整備等。
北谷町	生涯学習支援センター-整備事業	平. 9'~13'	<ul style="list-style-type: none"> 人材育成を柱とした町民総参加事業を念頭にソフトの展開を重視した構想として、児童教育から職能教育までを包含し、かつ利用者の年齢層に応じた、総合的生涯学習プログラムを導入することにより、未来を担う人材の育成を図る。 R C造2F(B1)延面積 8,514m² 情報センター機能室、体験的学習機能室、交流機能室、地域情報提供機能室等。
北中城村	あやかりの杜整備事業	平. 12'~15'	<ul style="list-style-type: none"> あやかり（幸福・果報を習い学ぶこと）による未来への架け橋づくりをテーマとして、社会・科学技術、文化革新を担った人々や、その基盤をなした沖縄固有の伝統と文化からのあやかりズムを展開して、21世紀の個性的な魅力と独創性に富む人材を育てるとともに世界の優れた人材が沖縄に参集してもらうための拠点整備。 マルチメディアを駆使した新未来型のライブリ-機能、国内外芸術家の滞在宿泊機能、図書館、生涯学習支援機能、教育指導員等の教育人材の育成拠点機能。
仲里村	海洋性健康保養施設「バーデハウス久米島」整備事業	平. 12'~15'	<ul style="list-style-type: none"> 海洋深層水を利用した健康増進施設として整備し、また、地域で生産される薬草、海草類の活用を図り、地域住民の健康づくりと観光拠点となる高度利用の施設を形成し、通年型観光の定着を図り地域の活性化を図る。 R C造1F 延面積 1,386m² タラソバーデプール、休憩室（大広間）、健康相談室、事務室、売店、フロント、ロッカールーム、シャワーブース、付帯施設

市町村	事業名	(市町村要望)	
		計画期間	事業概要
具志川村	島の学校体験 交流施設整備 事業	平.13'~15'	<ul style="list-style-type: none"> 久米島の恵まれた自然環境を活用したエコツーリズムや久米島紬、久米島焼、琉球舞踊などの体験交流拠点を整備し、地域の活性化を図る。 R C 造 2 F 延面積 1,045 m² 島の学校体験コーナー、地域物産センター、資料展示室、相談・情報提供コーナー、多目的交流ホール等。
渡名喜村	渡名喜伝統集 落を活かした むら興し整備 事業	平.13'~15'	<ul style="list-style-type: none"> 伝統的むら並み景観を構成する家屋のうち空き家を借り上げ、整備の上、地域間交流施設、宿泊施設等として活用する。また、電気自動車を導入し、集落内の交通を抑え、村特有の白砂の道を保全するとともに、緑化・花づくりを行って島全体を亜熱帯の庭園の島として観光的魅力を高める。 観光案内交流施設、民宿・ペンション、村営住宅、電気自動車ターミナル、観光ポイント休憩所、集落内の花壇整備、段畠利用の苗床等。
北大東村	人材交流セン ター等整備事 業	平.10'~11'	<ul style="list-style-type: none"> 個性的で魅力ある村づくり、地域づくりのため、その拠点として人材交流センターを整備し、村民及び来訪者が各種イベントやサークル活動等を通じ交流することにより、村の活性化を図る。また、民俗資料館を併設し、先人の偉大な開拓の歴史・功績を村の将来を担う若者に伝承すると共に、観光誘客にも役立てる。両施設の相互効果により村の更なる発展を図る。 R C 造・S 造 1 F 延面積 1,642 m² 人材交流センター、民俗資料館等。